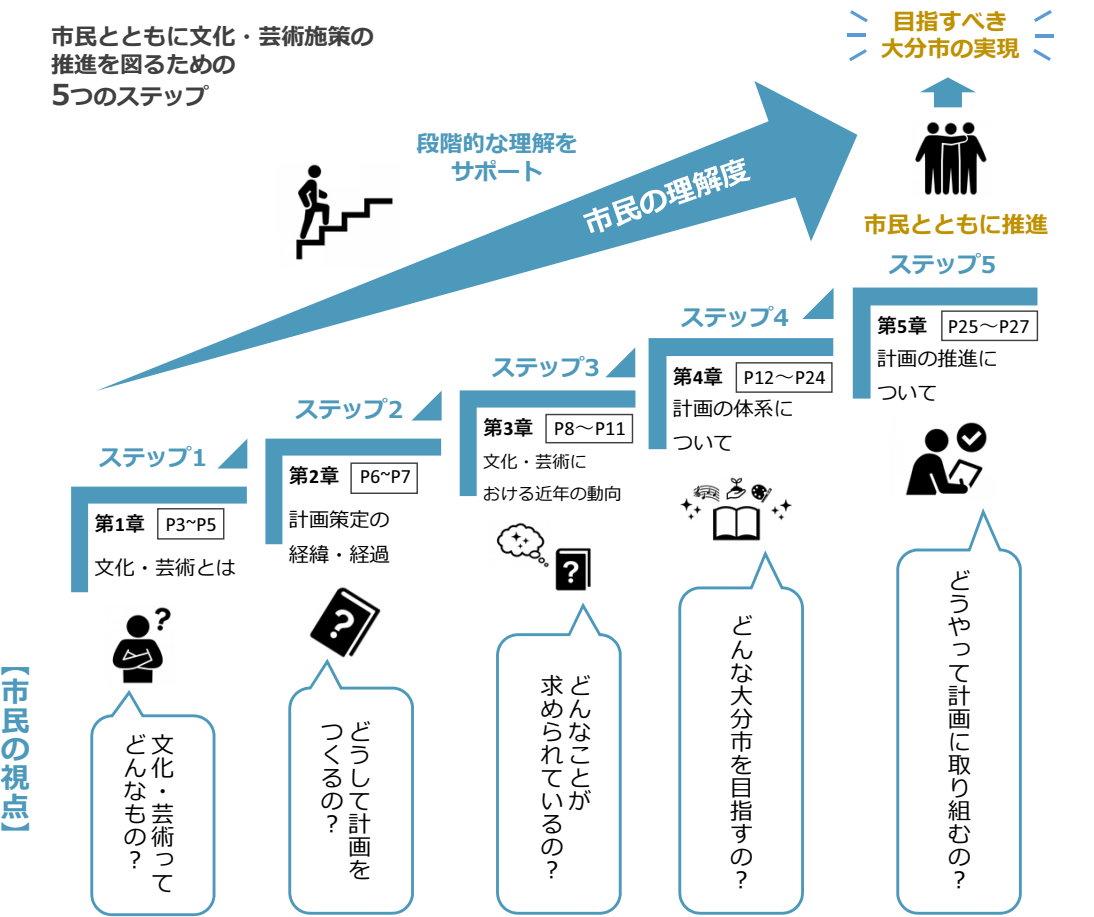


第3次大分市文化・芸術振興計画（案）の概要

本計画（案）の構成について

市民の視点を意識した構成で、段階的な理解をサポートし、市民と一体となった計画の推進を目指します。



【ステップ1】 第1章 文化・芸術とは P3～5

文化・芸術が大分市にもたらすもの

文化・芸術の有する創造性を最大限に生かすことで以下の効果を大分市にもたらします。

- 【効果1】 豊かな創造性や人間性の育成
文化・芸術は創造性をはぐくみ、その表現力を高めるとともに、豊かな人間性を養い、文化的な伝統を尊重する心を育てます。
- 【効果2】 多様性に富んだ心豊かな社会の形成
文化・芸術は人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し、多様性に富んだ心豊かな社会の形成を促進します。
- 【効果3】 まちの活性化・魅力向上
文化・芸術により生み出されるさまざまな価値を、観光やまちづくり等の幅広い関連分野へ活用することで、まちの活性化や魅力向上をもたらします。

文化・芸術の主な対象範囲

文化芸術基本法に示されるものを基本に、本市の特性と可能性をふまえたものとします。また、これらの枠にとらわれることなく、新たな分野についても注視していきます。

項目	内容（例）
芸術	文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊その他芸能等
メディア芸術	映画、漫画、アニメーション及びコンピューターその他の電子機器等を利用した芸術等
伝統芸能	雅楽、能楽、文学、歌舞伎、組踊、民謡、日舞その他の日本古来の伝統的な芸能等
芸能	講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能等
郷土文化	神楽、山車、地域のまつり等
生活文化・国民娯楽	茶道、華道、書道、食文化その他生活に係る文化、囲碁、将棋その他の国民的娯楽等
文化財等	有形及び無形の文化財並びにその保存技術、歴史的建造物等
地域における文化・芸術	地域固有の伝統芸能及び民俗芸能等

【ステップ2】 第2章 計画策定の経緯・経過 P6～7

計画の趣旨

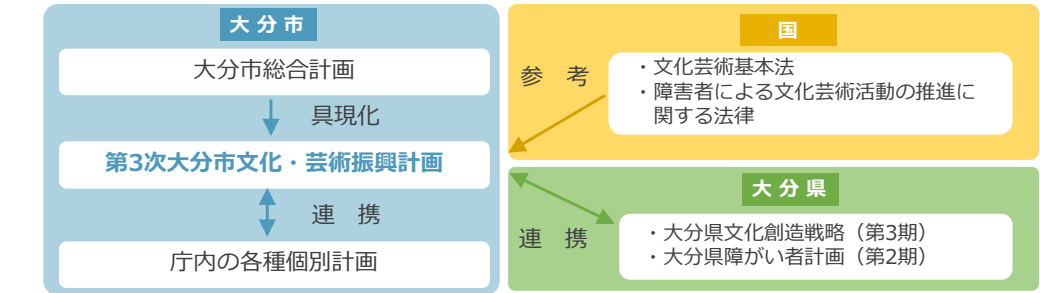
これまで大分市で培われてきた文化・芸術を次世代へ着実に継承するとともに、市民、地域、企業、行政等が一体となって、本市の多彩で多様な文化・芸術のさらなる振興を図り、様々なシーンにおいて文化・芸術の有する創造性を最大限に生かすことで、本市に住むことを誇りに思えるまちづくりをめざすことを目的に、その指針となる計画を策定しています。

これまでの経過

- ・2014(平成26)年6月 大分市文化・芸術振興計画 策定 計画期間：2014(平成26)年度～2020(令和2)年度
- ・2021(令和 3)年3月 第2次大分市文化・芸術振興計画 策定 計画期間：2021(令和3)年度～2024(令和6)年度

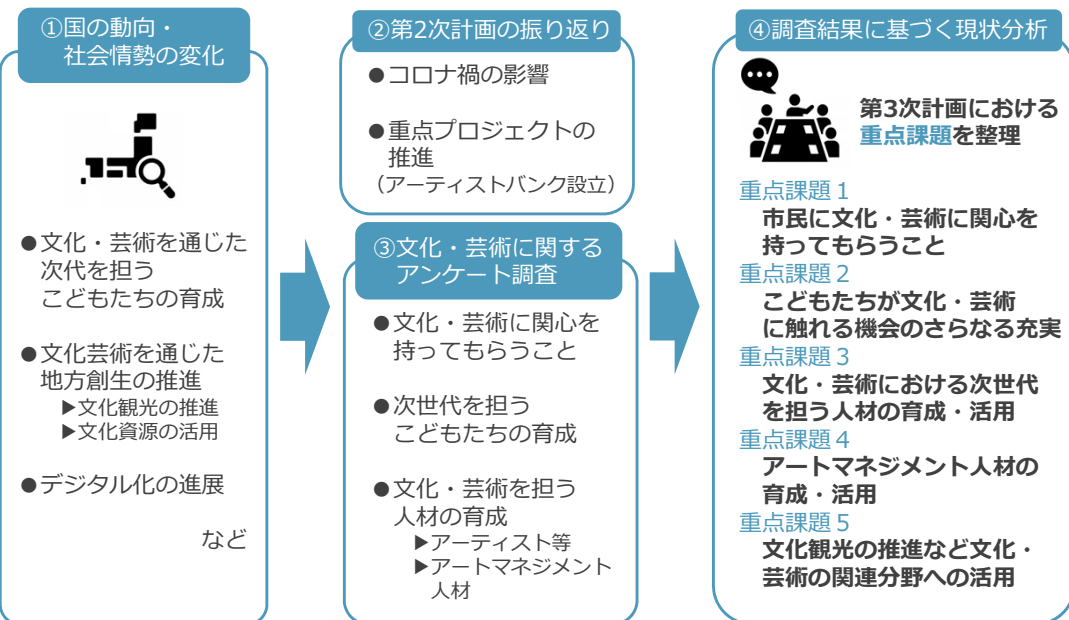
計画の位置づけ

本計画は、本市の最上位計画である大分市総合計画における「個性豊かな文化・芸術の創造と発信」を具現化するための個別計画であり、各関連分野における個別計画との連携を図るとともに、文化芸術基本法第4条に基づく本市における文化・芸術に関する施策の基本とします。



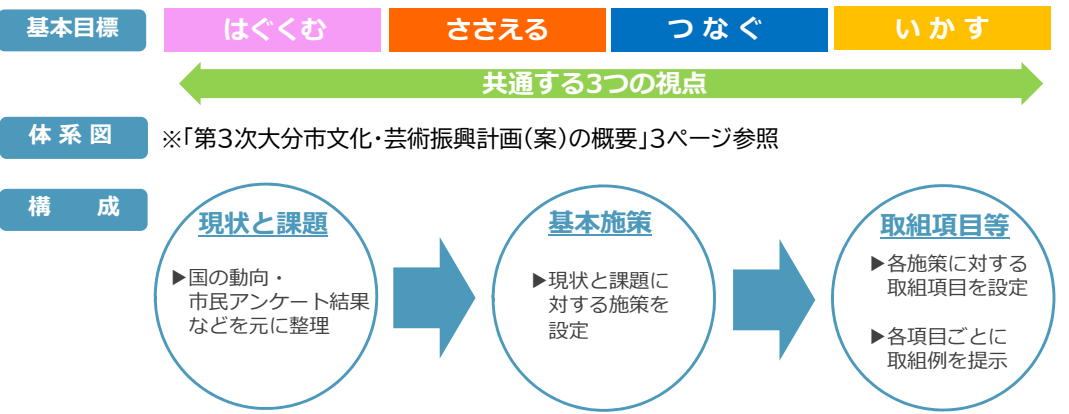
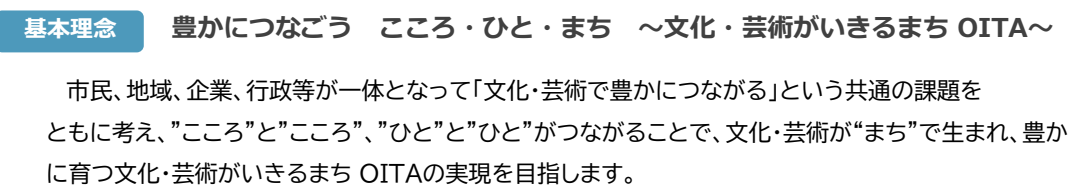
第3次大分市文化・芸術振興計画（案）の概要

【ステップ3】 第3章 文化・芸術における近年の動向 P8～11



外部有識者等で構成される第3次大分市文化・芸術振興計画策定委員会等を経て、国の動向・社会情勢の変化や、文化・芸術に関するアンケート調査結果をもとに、第3次計画策定に向けた課題を整理しました。

【ステップ4】 第4章 計画の体系について P12～24



【ステップ5】 第5章 計画の推進について P25～27

推進体制について

本計画の着実な推進を図るため、外部の有識者等で構成される「大分市文化・芸術振興計画推進委員会」および市内の文化・芸術関係課から構成される「大分市文化・芸術庁内まちづくり検討会議」を設置します。

重点プロジェクトおよび評価指標について

目指すべき大分市である「文化・芸術がいきるまち OITA」の実現に向けて、本計画の重点課題の解決に大きく寄与する基本施策・取組項目に関連した事業を「重点プロジェクト」として定め、評価を行います。

重点プロジェクト1 / **新規** **ころこはぐくむ文化・芸術体験プロジェクト**

【解決する重点課題】
重点課題2、3

【評価指標】本プロジェクトにより、文化・芸術を体験したこどもたちの人数

現状値	目標値
約4,000人 (2023年度実績)	22,500人 (2025～2029年度累計値)

【推進することで得られる効果】
▶こどもたちが文化・芸術に触れる機会の充実
▶着実な文化・芸術の次世代への継承 など

重点プロジェクト2 / **発展** **アーティストバンク推進事業**※2

※2…市民が多彩な文化・芸術に触れる機会の充実を図るため、文化・芸術活動を行う団体や個人（アーティスト）と、その発表の場（スポット）の情報をデータベース化し、双方のマッチングの促進に取組む事業。

【解決する重点課題】
重点課題1、3、4、5

【評価指標】マッチング件数(累計)

現状値	目標値
11件 (2023年度実績)	250件 (2023～2029年度累計値)

【推進することで得られる効果】
▶主体的な文化・芸術活動の支援
▶アートマネジメント人材の育成・活用
▶文化・芸術の各関連分野への活用 など

重点プロジェクト3 / **発展** **おおいた夢色音楽プロジェクト**※3

※3…本市が日本における「西洋音楽発祥の地」であることにちなみ、年間を通して音楽があふれ、道行く人が心穏やかな「音楽のまち大分」を実現するため、2008（平成20）年度から本プロジェクトを推進。

【解決する重点課題】
重点課題1、3、5

【評価指標】総来場者数

現状値	目標値
78,373人 (2023年度実績)	82,000人 (2025～2029年度平均値)

【推進することで得られる効果】
▶市民が文化・芸術に興味・関心を持つ契機づくり
▶次世代を担うアーティストの育成・活用
▶文化・芸術の観光やまちづくりの分野への活用 など

重点プロジェクト4 / **新規** **大分市アートを活かしたまちづくり事業**※4

※4…アートフェスティバルの開催や中心市街地でのパブリックアートの制作などを実施することで、文化・芸術の持つ創造性を地域活性化と産業振興に活かし、アートの力を活用して地域の魅力づくりや市民の地域を誇る気持ちの醸成、創造的な人材の育成や地域経済の活性化を図る。

【解決する重点課題】
重点課題3、5

【評価指標】パブリックアート作品数

現状値	目標値
18件 (2024年度実績)	25件 (2029年度実績)

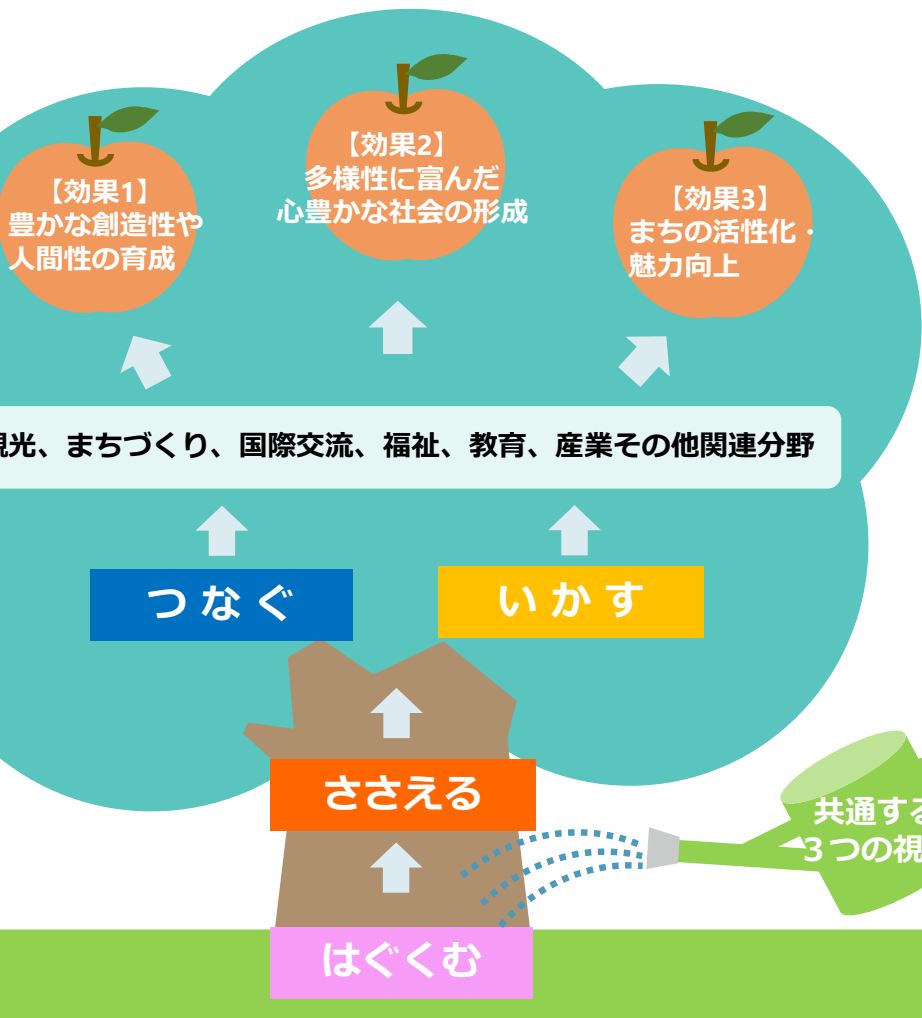
【推進することで得られる効果】
▶次世代を担うアーティストの育成・活用
▶文化・芸術の観光やまちづくりの分野への活用 など

第3次大分市文化・芸術振興計画（案）の概要

本計画のイメージ図

文化・芸術がまちで生まれ、豊かに育つ
“文化・芸術がいきるまちOITA”
の実現へ前進

重点プロジェクト
の推進



本計画の体系図

共通する3つの視点		視 点
各基本施策を推進する上で、すべての基本目標に共通する視点		①多様な市民による文化・芸術事業の支援・展開 ②市内外への効果的な情報発信 ③地域や企業、行政等との連携・協力
基本目標	基本施策・取組項目	
はぐくむ	文化・芸術への関心や創作意欲をはぐくむ	
こどもたちをはじめ市民全体の感性や新たな文化・芸術の担い手をはぐくむ	①身近で親しみやすい多彩な文化・芸術事業の展開 ②創作体験を通じた創作意欲の向上 ③文化・芸術活動の発表機会の提供	
	こどもたちの豊かな感性をはぐくむ	
	①こどもたちが文化・芸術に触れる機会の提供 ②こどもたちが文化・芸術活動を発表する機会の提供 ③こどもたちが歴史・伝統文化を学ぶ機会の提供	
ささえる	次世代の文化・芸術を担う人材をはぐくむ	
	①次世代のアーティストの育成・活用 ②アートマネジメント人材の育成・活用 ③伝統文化の担い手の育成・活用	
	主体的・創造的な文化・芸術活動をささえる	
つなぐ	①アーティストバンクを活用したマッチングの促進 ②市民による自主的な文化・芸術活動の支援 ③文化・芸術活動をささえるボランティアの育成・活用	
	文化・芸術活動を促進する基盤をささえる	
	①文化・芸術活動やその発表の場の提供 ②公共施設の利便性の向上、適切な運営・維持管理 ③文化・芸術活動を通じた市民交流の拠点づくり	
いかす	受け継がれてきた文化・芸術を次世代へつなぐ	
	①受け継がれてきた文化財の保護・活用 ②受け継がれてきた伝統文化の保存・継承 ③受け継がれてきた食文化の継承・普及	
	文化・芸術を通じて人や地域をつなぐ	
はぐくむ	①文化・芸術を通じた社会的包摂の促進 ②文化・芸術を通じた多文化交流の促進 ③文化・芸術を通じた地域の活性化	
	文化・芸術の創造性をいかした新たな価値の創出	
	①豊かな文化・芸術資源を生かした魅力発信 ②文化・芸術資源等を活用した文化観光の推進（観光） ③文化・芸術による付加価値の創出（産業） ④文化・芸術によるまちのにぎわい創出（まちづくり）	

目指すべき大分市の実現へ

大分市に効果をもたらす

基本目標に基づいた施策の推進

【ステップ5】参照

【ステップ1】参照

【ステップ4】参照